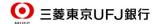
オーストラリア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicator (Australia)



経済調査室 Economic Research Office

概:沈

豪州経済は、資源価格の下落の影響を受け減速傾向が続いている。2015年1-3月期の実質GDP成長率は前年比+2.3%と、前期(同+2.4%)から幾分減速した。需要項目別にみると、住宅価格や株価上昇などの資産効果を背景に個人消費が引き続き堅調を維持したほか、住宅投資も低金利を背景に大幅な伸びを記録した。一方、設備・機械投資や建設投資等の民間投資は鉱業部門の落ち込みを主因にマイナスが続いた。

5月に発表された2015年度(2015年7月~2016年6月)の予算案は、総じてみれば緊縮型を維持しているが、国民の強い反発から支持率や消費者マインドの大幅低下を招いた前年の状況を回避するため、中小企業支援策や育児家計支援策などを盛り込んだ。

予算案の施策が経済を下支えするとみられるものの、今後の豪州経済は、資源価格の下落が輸出や設備投資へと波及し、また、個人消費も軟調な雇用環境を背景にした賃金の伸び悩みを受けて、徐々に鈍化するとみられる。一方で好調が続いている住宅投資は今後ピークアウトに向かうものの、低金利を背景に当面は堅調を維持する見込みである。以上を踏まえると、実質GDP成長率は2015年に前年比+2.2%に減速した後、2016年も同+2.5%と低めの伸びにとどまる見通しである。

・雇用:雇用環境は依然軟調である。5月の失業率はフルタイムとパートタイムの雇用者数の大幅な増加を受けて、6.0%と4月の6.1%から小幅に低下した。ただし、今後の豪州経済が低調にとどまるとみられるなか、求人広告件数にも頭打ちの兆候が見られ、失業率はもう一段上昇する虞がある。

・物価:2015年1-3月期の消費者物価上昇率は前年比+1.3%と、前期(同+1.7%)からさらに低下し、2四半期連続でRBAの目標レンジ(2-3%)を下回った。住宅価格の上昇が物価を押し上げたが、ガソリン価格や衣料、通信費の下落が物価を押し下げた。また、低調な内需を反映して、非貿易財の伸びが小幅にとどまった。この先も、所得が伸び悩み、消費の鈍化傾向が続くと想定されることから、物価上昇圧力は弱い状態となる見通しである。

:::::::::::::::::::::::湯·::::::湯·

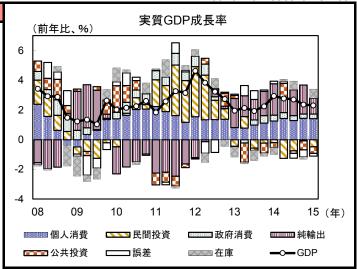
2015年1-3月期の輸出は、最大の相手先である中国向けが減少したことや、鉄鉱石価格の下落を受けて、前年比▲8.4%と、3四半期連続でマイナスを記録した。財別にみると、天然ガスや石炭がプラスに寄与したものの、鉄鉱石や石油が減少した。他方、輸入は同+3.5%増加し、貿易収支の赤字幅は、約2倍に拡大した。もっとも、輸出商品価格は 今年後半以降は下げ止まるとみられ、景気の下押し圧力は徐々に縮小すると期待される。

・為替:豪ドルは主要輸出品の鉄鉱石価格の下落を受け4月入り後は、1豪ドル=0.76米ドル台で推移していたが、最大の輸出相手先である中国経済の減速懸念が高まり、豪ドルは同0.75米ドル台まで下落した。その後、5月12日に公表された政府予算案で中小企業支援策などの歳出増加が発表されると、同0.80米ドル台へ反発したものの、28日に発表された民間設備投資計画の引き下げを受けて、同0.76米ドル台まで下落した。足元では、日銀の黒田総裁の円安牽制発言を受けて主要通貨に対して米ドルが売られ、同0.77米ドル台で推移している。

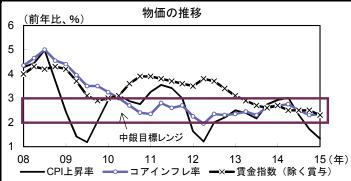
(1豪ドル=0.7749米ドル、6/17)

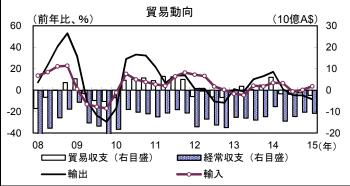
・金利:中銀RBAは、5月の会合で2月に続き利下げを決定し、政策金利は、過去最低の2.00%となった。鉄鉱石など商品価格の下落や景気減速懸念が背景にある。その後、6月の理事会では、5月の利下げの効果を見極めたいとの理由で政策金利を据え置いた。声明文では、追加利下げに関する明言は避けたものの、今後の経済動向を見極め、年内にもう一段の利下げを実施するタイミングを探っているとみられる。

(6/17:90日物BA金利:2.16%、10年物金利:3.00%)











オーストラリア経済・金融概況

1. 年·四半期

	2012	2013	2014	14/4-6	14/7-9	14/10-12	15/1-3
*実質GDP成長率(%)	3.7	2.1	2.7	0.6	0.3	0.5	0.9
(上:前期比,下:前年同期比)				2.8	2.7	2.4	2.3
* 小売売上高	257,493	265,949	280,182	69,500	70,276	71,280	71,968
(10億A\$)	(3.4)	(3.3)	(5.4)	(5.5)	(5.5)	(4.9)	(4.1)
* 乗用車販売台数	576.09	567.12	533.20	134.14	132.05	130.55	131.52
(千台)	(2.8)	(▲1.6)	(▲6.0)	(▲6.4)	(▲7.0)	(▲8.2)	(▲3.6)
*住宅建設許可件数	154.59	178.65	203.43		49.7	54.8	58.4
(千件)	(▲0.1)	(15.6)	(13.9)	(13.6)	(6.0)	(10.9)	(16.5)
* 失業率 (%)	5.2	5.7	6.1	5.9	6.2	6.2	6.2
賃金指数(除く賞与)、前年比(%)	3.6	2.8	2.6	2.5	2.5	2.5	2.3
消費者物価指数	101.0	103.5	106.1	105.9	106.4	106.6	106.8
(2011/12=100,#)	(1.8)	(2.4)	(2.5)	(3.0)	(2.3)	(1.7)	(1.3)
◎RBA商品価格指数(米ドル建)	106.5	103.6	77.2	90.1	84.7	77.2	70.8
*輸 出(百万A\$) ※	249,172	263,020	267,615	65,659	64,315	65,276	66,251
	(▲5.3)	(5.6)	(1.7)	(1.0)	(▲4.7)	(▲4.9)	(▲8.4)
* 輸 入(百万A\$)※	259,220	258,894	266,516	67,339	66,284	66,511	68,728
	(7.5)	(▲0.1)	(2.9)	(6.4)	(▲1.3)	(0.3)	(3.5)
*貿易収支(百万A\$)※	▲10,048	4,126	1,099	▲ 1,680	▲ 1,969	▲ 1,235	▲ 2,477
*◎経常収支(百万A\$)※	▲ 64,088	▲ 51,836	▲ 44,484	▲ 14,396	▲ 12,206	▲ 10,239	▲ 10,741
◎外貨準備 (百万US\$)	49,123	53,227	53,891	59,225	53,292	53,891	56,873
* ◎マネー・サプライ(M3)	1508.9	1612.9	1733.3	1671.4	1709.3	1733.3	1767.6
(10億A\$)	(7.1)	(6.9)	(7.5)	(7.1)	(8.4)	(7.5)	(7.8)
◎政策金利(%)	3.00	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.25
◎90日物BA利回り (%)	3.04	2.60	2.77	2.68	2.69	2.77	2.23
◎10年物国債利回り (%)	3.27	4.24	2.74	3.54	3.48	2.74	2.32
◎株価指数(79/12/31=500)	4,665	5,353	5,389	5,382	5,297	5,389	5,862
〇為替相場(U\$/A\$)	1.0375	0.9568	0.8986	0.9343	0.9127	0.8493	0.7726

⁽注) * 印:季節調整済、 ※印:国際収支ベース、 ◎印:期末値、 〇印:期中平均値、#印:基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

⁽出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

2. 月次		T							
	14/9	14/10	14/11	14/12	15/1	15/2	15/3	15/4	15/5
*実質GDP成長率(%)	0.3			0.5			0.9		
(上:前期比,下:前年同期比)	2.7			2.4			2.3		
* 小売売上高	23,609	23,686	23,760	23,835	23,913	23,991	24,064	24,133	
(10億A\$)	(5.7)	(5.4)	(5.1)	(4.1)	(4.0)	(4.1)	(4.2)	(4.4)	
* 乗用車販売台数	43.8	43.4	43.0	44.1	43.5	43.1	44.9	41.0	41.9
(千台)	(▲7.0)	(▲7.7)	(▲10.1)	(▲6.8)	(▲5.4)	(▲6.7)	(1.4)	(▲9.5)	(▲5.0)
*住宅建設許可件数	15.4	17.3	18.4	19.1	19.7	19.0	19.6	18.7	
(千件)	(▲11.5)	(3.7)	(11.1)	(18.1)	(10.6)	(15.3)	(24.6)	(16.3)	
* 失業率 (%)	6.2	6.3	6.2	6.1	6.3	6.1	6.1	6.1	6.0
賃金指数(除く賞与)、前年比(%)	2.5			2.5			2.3		
消費者物価指数	106.4			106.6			106.8		
(2011/12=100,#)	(2.3)			(1.7)			(1.3)		
RBA商品価格指数(米ドル建)	84.7	81.9	80.2	77.2	76.3	73.6	70.8	68.2	68.2
*輸 出(百万A\$) ※	21,315	21,765	21,642	21,869	22,105	22,309	21,837	20,224	
	(▲6.5)	(▲3.9)	(▲4.0)	(▲6.6)	(▲9.4)	(▲8.5)	(▲7.4)	(▲12.5)	
*輸 入(百万A\$) ※	22,664	22,193	22,266	22,052	22,720	23,458	22,550	23,690	
	(2.1)	(0.1)	(2.0)	(▲1.3)	(0.7)	(7.1)	(2.9)	(3.8)	
*貿易収支(百万A\$)※	▲1,349	▲ 428	▲ 624	▲183	▲ 615	▲1,149	▲ 713	▲3,466	
*経常収支(百万A\$)※	▲ 12,206			▲10,239			▲10,741		
◎外貨準備 (百万US\$)	53,292	47,210	52,426	53,891	48,660	50,119	56,873	54,100	
* ◎マネー・サプライ (M3)	1709.3	1715.6	1722.3	1733.3	1741.3	1760.9	1767.6	1779.6	
(10億A\$)	(8.4)	(8.0)	(7.7)	(7.5)	(7.3)	(7.9)	(7.8)	(7.7)	
◎政策金利(%)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.25	2.25	2.25	2.00
◎90日物BA利回り(%)	2.69	2.72	2.74	2.77	2.53	2.32	2.23	2.24	2.13
◎10年物国債利回り (%)	3.48	3.29	3.03	2.74	2.44	2.46	2.32	2.65	2.73
◎株価指数(79/12/31=500)	5,297	5,505	5,298	5,389	5,552	5,898	5,862	5,774	5,775
◎為替相場(U\$/A\$)	0.8747	0.8798	0.8506	0.8175	0.7762	0.7808	0.7607	0.7905	0.7645

⁽注) * 印:季節調整済、 ※印:国際収支ベース、 ◎印:期末値、〇印:期中平均値、

#印:基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

照会先:経済調査室 大幸 雅代 masayo_taiko@mufg.jp 鷹巣 里奈 rina_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品お売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。